

演習Ⅱ（森平クラス） 評価ルーブリック

評価の観点	5(AA)	4(A)	3(B)	2(C)	1(D)
発表の内容	全体が極めてスムーズで、最初から終わりまで良く順序立てられていた。	全体を通じて破綻なく、秩序だった構成である。	一部破綻している部分もあったが、おおむね秩序だった。	全体の構成が不透明であり、秩序だっているとはいえない。	全体の構成が完全に破綻している。
議論への参加	ほかのメンバーの発表に対して積極的に適切な意見を表現し、視点や議論に新しい可能性をもたらした。	議論に積極的に参加し、適切な意見を表現した。	議論に参加はするが、やや消極的である。	促されれば議論に参加するが、積極性や主体性がみられない。	自分から議論に参加していない。
自身の研究計画の内容	自身のリサーチ・クエスチョンが適切に反映され、先行研究が適切に引用され、実現可能な研究内容であり、倫理的に問題なく、すぐに実施することが可能である。	自身のリサーチ・クエスチョンが適切に反映され、実現可能な研究テーマが説明されている。倫理的に問題ない。先行研究の収集がさらに必要であり、研究計画を具体化する必要がある。	自身のリサーチ・クエスチョンについて、今後さらに検討する必要がある、実現可能なものにするためにはなる。	研究の興味は説明されるものの、今後さらに明確にする必要がある。	研究テーマが曖昧であり、興味を説明できない。